

2026 年 8 月 28 日

各 位

会 社 名 ミナトホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役会長兼グループCEO 若山 健彦
(コード：6862、東証スタンダード)
問合せ先 常 務 取 締 役 C F O 三宅 哲史
(T E L 0 3 - 5 7 3 3 - 1 7 1 0)
<https://www.minato.co.jp/>

シンジケートローン契約締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社三菱 UFJ 銀行をアレンジャー兼エージェンツ、株式会社三井住友銀行をジョイントアレンジャーとしたシンジケートローン契約を締結することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 契約締結の目的

当社グループでは、事業規模の拡大等に伴い運転資金を中心とした資金需要が増加しております。特にデジタルデバイスセグメントにおいては、メモリ製品の市場価格の上昇や需要の拡大等を背景に、機動的な商品調達及び安定的な在庫確保に必要な資金需要が増加しているほか、ICT プロダクツセグメントにおいても、大口案件への対応等に伴う資金需要が見込まれております。

こうした事業拡大に伴う資金需要に機動的に対応し、成長機会を着実に捉えるとともに、安定的な資金調達基盤を確保するため、本シンジケートローン契約を締結することといたしました。また、グループ会社の既存借入金の一部借換え等を通じ、グループ全体の資金調達の効率化及び金融費用の低減にもつなげてまいります。

2. シンジケートローン契約の概要

契約金額	総額 130 億円
契約形態	シンジケーション方式 コミットメントライン
契約期間	1 年 ※期日到来時、1 年間の延長オプションが最大 3 回あり。
借入金利	円 TIBOR＋スプレッド
契約締結日	2026 年 9 月 15 日（予定）
担保	無

保証	サンマックス・テクノロジーズ株式会社 ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ株式会社 株式会社プリンストン
アレンジャー兼エージェント	株式会社三菱 UFJ 銀行
ジョイントアレンジャー	株式会社三井住友銀行
参加金融機関	三菱 UFJ 銀行、三井住友銀行

3. シンジケートローン契約に付される財務上の特約の内容

- (1) 各年度の決算期の末日における連結の貸借対照表における純資産の金額が、対象期の直前の末日又は2026年3月期における純資産のいずれか大きい方の75%以上を維持すること。
- (2) 各年度の決算期における連結の損益計算書に示される当期経常損益が2期連続して損失とならないようにすること。

4. 今後の見通し

2026年8月10日に公表済みの2027年3月期通期業績予想に変更はございません。今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上